

# 家読(うちどく)のススメ

## ～家族で楽しむ 読書のひととき～



家族みんなで、読書活動に取り組む「家読(うちどく)」。「家庭読書」の略語で、家族のふれあい読書、を意味し、読書をすることで家族のコミュニケーションを深めることを目的とした読書活動です。コロナ禍、家族の絆を深めながら、読書の大切さについて一緒に考えてみませんか？

日時 3月12日(土) 午後2時～4時

場所 公民館東分館 学習室A・B

対象 どなたでも

定員 20人(申込順)

参加費 無料 ※参加当日、自宅での検温と  
マスク着用をお願いします。

さがわ つぐすけ  
講師: **佐川 二亮** さん (家読推進プロジェクト代表)

1947年福島県矢祭町生まれ。編集者。

家読推進プロジェクト代表、子ども司書推進プロジェクト顧問、朝の読書推進協議会名誉顧問。文部科学省子供の読書活動推進に関する有識者会議委員を務める。

1995年「朝の読書」を提唱した千葉県の高校教師と朝の読書推進協議会を発足、「朝の読書」の全国運動を始める。

2006年「朝の読書」の家庭版として家族ふれあい読書「家読(うちどく)」運動を企画・提唱。全国の教育委員会や図書館・学校関係者らと「家読」と「子ども司書制度」の普及に取り組んでいる。



応募方法 2月16日(水) 午前9時からお電話で受付

お問合せ 公民館東分館 ☎042-384-4422